

平成31年まちづくり懇談会 顛末書

開催日時	平成31年2月4日（月） 午後1時30分～午後2時40分
会 場	歌笛総合住民センター
自治会名	歌笛地区連合自治会
出席者	<p>【町側】 大野町長、本庄副町長、高野教育長、坂総務企画部長、木村地域振興部長、米田住民福祉部長、渡辺健康生活部長、木村農林水産部長、酒井経済部長、上田教育部長、岩渕総務企画部参事監、桂田地域振興課長、川上町民福祉課長、大角地町民福祉課主幹、池田地域振興課主幹、平田地域振興課主査 以上16名</p> <p>【自治会側】 15名（男性14名、女性1名 議員2名）</p>

《顛末内容》

主 な 内 容	
開 会	司会 桂田地域振興課長
会長挨拶	歌笛地区連合自治会長
町長挨拶	大野町長
職員紹介	桂田地域振興課長
資料説明	渡辺健康生活部長 1. 「脳・脊髄外来のご案内」について 坂総務企画部長 2. 「静内庁舎の電話が変わります」 岩渕総務企画部参事監 3. 「婚活事業について」口頭説明 桂田地域振興課長 4. 「町長在庁日の取り扱いについて」口頭説明
意見交換	懇談希望テーマ ・行政コーナーのあり方について 説明会の内容、意見の検討結果について知りたい
大角地町民福祉課主幹	行政コーナーのあり方については、事務事業の見直しとして、行政評価の後、行財政改革本部会議において協議検討してきたもので、その検討結果として、他地域との公平性、郵便局に委託している特定事務との重複、人件費を含めた経費節減の観点か

<p>自治会長</p>	<p>ら、平成 31 年 3 月 31 日をもって廃止したいとの方向性を出し、地域の皆さまのご意見を伺いながら、合意形成を図り進めたいと考えています。このことについては、昨年 10 月 29 日開催の三石地区協議会において、町の方針等を説明させていただいてご意見をいただいています。更に 11 月 16 日に関係自治会長にお集まりいただき説明してご意見をいただいたところです。また、昨年 12 月の議会定例会では、北海道議員から行政コーナーのあり方について一般質問が出され、町の考え方、今後の方針等を説明させていただいており、今後、地域の皆さまに説明し、合意形成を図りながら進めてまいりたいとお答えしたところです。なお、皆さまのお手元に行政コーナーにおける業務内容と廃止後の取り扱いについて、簡単にまとめた資料をお配りしていますので、お目通しいただきたいと思います。</p> <p>行政コーナーの廃止を、「地域の合意形成を図りながら進めたい」ということは、地域の合意がないまま強制的に廃止することはないということですか。それとも、意見は聞いたけれども、効率化、人件費を削減するために、その期日をもって廃止するという方針ですか。</p>
<p>本庄副町長</p>	<p>基本的には、3 月 31 日で廃止したいと思っています。行政コーナーの持つ主旨を今一度ご理解いただきたいと思います。先ほど説明しましたが、行政コーナーで行っている業務の中で、例えば住民票の発行などは役場まで行かなくてもどこの地区でも郵便局でも委託業務として行っています。行政相談がないと聞いているので、今残っている業務としては、自治会などから役場への提出物というものがあるようです。現在週 3 回午前中に開設していますが、これが無くなったら何が困るのかを教えていただき、協議させていただいて方向性を出していきたい。</p>
<p>自治会長</p>	<p>11 月の説明会で厳しく言ったのは、町の姿勢が問題だということです。全く寝耳に水で、各自治会長に案内を出して、話の内容もわからないまま、川上、歌笛地区の自治会長 18 人のうち 9 人しか集まらなかった。それは、話の内容がわからないからということもあったが、期日を決めて廃止します、地域住民への説明会であれば、職員は各自治会長に電話の一本でも入れて、こういう話があるので皆さんを集めてくださいますと、地域を説得する努力をしたのか。職務の怠慢でないか。ただ案内を送って行政コーナーを廃止します。それで意見を聞かせてくださいとは何の話だ。行政を行う者として、町民をあまりにも馬鹿にしているのではないかとこのことを申し上げた。町の仕事のやり方の姿勢を批判した。</p> <p>行政コーナーの廃止については、合併して十数年が経過し、三石地区住民の感情は、吸収合併されたわけではないので、あれもこれも廃止、そして最後の砦のような行政コーナーも廃止になる。地域住民が町との関わり合いを持つわずかな窓口までも無くしてしまうのか。町は地域の話の聞き手を持たないのかということにもなる。街まで行けない年配者などは、この窓口があることによって地域の役場の窓口を頼りにしている部分もある。最も大事なものは、住民感情で、旧静内町に吸収合併されたという意識が今も根強くあって、今からでも町をもう一回分けるかという話まで出てくるくらい合併に対して不満を持っている。実際に、町民投票でわずかな差で合併賛成になったが、住民感情として反発はものすごくある。ただ町の財政が良くないから経済効率</p>

	<p>だけを追求してやるのであれば、無駄なところを省かなければならないと思うところがたくさんあると言いたい。わずかな窓口を廃止してしまうとなかなか復活できない。地域住民の意見をもっと聞いて、みんなが仕方ないという段階で初めてそういうことが実現するのではないか。経済的な面だけで、行政全てをやるのかということになると、もっと他のことまで波及してくるから、一番大事なのは地域住民に対しての説得力ではないかと思う。そこをもう少し真摯にやらなければ地域住民の反発が出るだけだと思う。特に今回のやり方は、私も町の姿勢に対して不満を持っています。今回の話が平成31年3月末の期日があったから廃止の方向で進めるということであれば、もっと努力して住民の理解を得られるようにしてほしいし、仮に強行されるということであれば、今後町に対する協力はできない。</p>
<p>本庄副町長</p>	<p>11月の説明会のあり方があまりにも唐突だったことについては、申し訳ないと思います。ただし、私どもが捉えている行政コーナーについて、皆さまが地域と役場が遠いという理由で利用することは、郵便局への委託業務で全て網羅されるので、役場側ではお困りになることがないと思っています。確かに合併時の感情論と言われると、何でも取り上げるように聞こえますが、合併の時に私は合併協議会にもいましたし、三石支所長でもおりましたから、三石地区の実情として、例えば下水道の環境整備を静内地区と比較したとき、三石地区は遅れている部分があって、合併後の10年間、下水道事業は三石地区に1億5千万円、静内地区に1億円という配分をして、三石地区を早く引き上げるような対応をしてきています。ですから、三石地区は寂れて良いなどと一切思ったことがなくやってきているので、そこはご理解いただきたい。申し訳ないと思うのは、住民の方々には影響がない内容だという捉えで、年内に申し上げておけば3月31日までの間でご理解いただけるのではないかということを進めさせていただいたところですが、先ほど合併の話もされましたが、私は確かに静内地区出身ですから、皆さまからすると合併の相手方になってしまうかもしれませんが、合併してからこの13年間で、支所長の期間中にも私は同じ町のそれぞれの地域ということで対応してきたつもりですし、職員一同もそんな思いはないので、そこだけご理解いただいて協議させていただきたいと思います。今の段階で、こういうところが困るというご意見をいただいて、解決策を講じることができると思いますので、行政コーナーがなくなることで何が困るかをお聞かせいただきたいと思います。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>行政コーナーを維持することによって、町はとてつもない損害を被るのですか。町財政を揺るがすようなことになるのでしょうか。</p>
<p>本庄副町長</p>	<p>行政評価時に、行政コーナーをやめることによって、町民福祉課の職員を1名減らすことができれば効果があるため、こういう提案をさせていただきました。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>週に3日、午前中に正職員か臨時職員かわかりませんが、それが町財政を揺るがすような原因となっているのでしょうか。廃止という書き方をすると悪いのです。郵便局に移管しますということであれば、本桐も同じですし、廃止という言葉を使うから歌笛の人は抵抗があると思います。</p>

自治会長	<p>郵便局に業務を委託するから支障はないということは、確かにそのとおりでわかります。私が言いたいのは、そこに行って住民票をもらって帰るだけではなく、用事を足しに行ってお金を売ってくるというのが地域の交流の窓口である。役場に用事を足しに行こうとすると、オーバーに言えば半日仕事になる。数字に表れる維持管理費、人件費などの経済効率だけでなく、他のことをするのが行政の仕事ではないかと思う。数字だけ見れば、確かに無駄も省けるし、郵便局に移管すれば困らないということもわかりますが、そういう意味ではなく、行政として地域に目配りをするなど対応していますという姿勢の問題だと思う。そういう費用というのは、行政でなければできない。最終的にまわり回って無駄でなくなるということを考えて対応してほしい。経済効率だけで全てできるわけではないし、行政の仕事はそういうものではない。年配者が来たら、手取り足取り対応して、世間話をするのが行政の仕事ではないかと思う。</p>
自治会長	<p>この行政コーナーは歌笛出張所の代替として置いた。行政コーナーは地域を発展させるなり、そういう原点があったと思う。地域の特性を生かすとか、歌笛、川上の地域の発展を考えて、ただの行政サービスではなく、地域を考えていくような行政コーナーであればよかったのだろうと思う。それは私たちも住民として協力していけばこういうサービス業務ではなく、行政コーナーをもっと考えていくべきだと思う。行政がこれを廃止すると言っても地域住民は感情を持っています。住民が町を動かす、町が住民を動かす、地域のことを考えれば、行政コーナーは続けるべきだと思います。もっと深い地域性を考えて、この地域を考える行政コーナーとして、行政、住民とともに、この歌笛の5年後、10年後を考えたときに、この行政コーナーを行政と住民のつなぎ役として残しておかないと、将来のこの地域に対して失礼なことになる。住民も一緒に考えて、新しい行政コーナーを作っていってほしい。</p>
自治会長	<p>当初は静内町と三石町の対等合併だった。今の話では、需要がないので3月31日に打ち切るという。これを例えば、週に1回だとか、日にちを決めるなりして様子を見てもいいのではないかと思います。</p>
本庄副町長	<p>週1回にしてやってみたら良いのではないかという話は本当にありがたいことで、そういう協議も続けて行きたいと思います。11月に一方的に3月31日で廃止することで通告しましたので、このことについて、どんなものが良いのか、先ほど担当が1名減るというお話もしましたが、そういう経済効果の問題もあって、自治会側と役場側でお互いに譲り合って、ご意見があったようなことが良いのか、もう少し時間かけて協議させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>
自治会長	<p>私も行政コーナーについて、廃止というのは絶対反対です。なぜかという、資料には郵便局以外で三石庁舎に出向いていかなければならないものがあります。ここでできたものを廃止するというのは絶対反対です。先ほど意見も出しましたが、せめて週に1回で結構なので、廃止にはしていただきたくない。</p>
自治会長 ・調剤薬局（三	<p>薬局について、現状を見ると非常に駐車場が狭い。そして除雪で雪の山になっています。車を薬局前に止めても、雪のせいでバックして出てこられなくて、大きな事故</p>

石国保病院) について	につながる可能性がある。早急をお願いしたいのは、除雪をして入口の縁石を下げていただきたい。前に老人クラブで、静内警察署から説明してもらいましたが、三石で一番危険な場所は中村薬局の前だと言われました。高齢者が斜め横断して薬を取りに来る。バスまでの時間がないため急いで薬局を出たら、左右も確認しないで病院へ斜めに渡っていく。今は早急に除雪をしてほしい。
渡辺健康生活部長	私から中村薬局へこのようなお話があったということをお話ししたいと思います。
自治会長	患者さんの診察が終わって、処方箋が出て、国保病院から中村薬局にFAXするなどして、国保病院へ運んでもらうようにすれば良いのではないかと。毎回ではなくて、道路状況が悪い時は危険なので、そういう配慮があっても良いのではないかと。
渡辺健康生活部長	物理的に言いますと、薬事法の絡みで調剤薬局が持つていくということは認められておりません。
自治会員A	歌笛診療所で診察を受けた場合、帰って1時間もしないで薬を届けてくれる。これは法律に違反しているのか。
渡辺健康生活部長	歌笛診療所の場合は、薬剤師さんが直接診療所まで来て薬を持ってきているので、問題ないです。
自治会長	毎回ではなく、例えば道路が滑るときなどに病院からFAXしてもらいたい。もし万が一怪我でもしたら大変なことだ。
渡辺健康生活部長	これは相手があることなので、中村薬局とお話をしたいと思います。
自治会員A	三石の新庁舎前の広いところにバスを待たせておくのが良い。そうすれば道路横断しなくて良い。薬局で薬を待っている間にバスが出てしまうので、バスの時間を何とかしてほしい。
自治会長 ・稲見生活館の使用について	自治会で新年会や忘年会を行うのに、生活館はあるが使えないために会長宅で行った。家族に対しても気兼ねしながら、そういう不便もあり、生活館を早急に壊すのであれば諦めもつくが、現状では建物がありながら使えないというのは大変心苦しい。何か良い方法で使えるようにしてほしい。
坂総務企画部長	集会施設の統廃合について、各地区、各地域を回ってお話をさせていただいています。昭和40年代、50年代に建設した施設が多く、将来的にも今ある施設を全部残していくというのは難しく、地域の中で核になる施設は残すけれども、それ以外の施設は、統廃合又は廃止させていただきたいというお話をさせていただきました。今、お話のあった稲見生活館については、地域のご理解をいただき、休館という扱いにさせていただいております。生活館を改修することや施設を取り壊すには当然お金が必要で、今まで取り壊しするには財源がなく、一般財源、いわゆる税を充てなければならない

	<p>という状況だったので、古い施設を取り壊すことができなくて町でも大変困っていたところでした。ただし、国の制度で一定の施設を統廃合した場合に借り入れはできることになりました。これは借金ですが、借り入れはできるという制度が新設され、それらを見込んで各地区にお話をさせていただいております。最終的にどのような財源、借り入れを使うかというのは、いくつか種類があるので、最も有利なもので借金をしたあとに国から一部補てんしてもらえるとという制度になっており、なるべくその制度を使いながら施設の統廃合を進めていきたいと思っています。いくつか集会施設がある中で、1か所だけ壊すということになると新制度が使えない。全体を一つにするということであれば、この一つの集会施設に対して整備していくという資金手当はありますし、逆に取り壊す分については借金ができるということなので、計画を作っていかなければならない。それは個別の計画になりますので、例えば、歌笛地区の集会施設の統廃合計画を作って住民センターの改築なり改修をしていく。その他の施設については、廃止させていただくことで財源が使えるということになります。これは静内地区も三石地区も並行して地域との協議を進めていますが、その中でも町の施設で民有地を借りて建てている施設もあります。それから海岸線にあって、屋根、外壁などがかなり傷んでいて、雨漏りがするのではないかと施設もいくつかあるので、そういう地区を先行して協議をさせていただいております。全部で65施設あるものですから、それを全部一斉に、1年、2年の間で行うことは財源的にも難しいので、そのような課題があるところから先に進めさせていただきますので、一旦、稲見生活館につきましては休館という扱いにさせていただきました。これを壊すというのは一般財源とあって、税を使って壊さなければならないので、できれば有利な財源を使って整備していきたいと思っていますので、もう少々お待ちいただきたいと思っています。継続して今後においても、地域の方々といろいろとお話させていただきたいと思っていますのでよろしくお願いします。</p>
<p>自治会長</p>	<p>稲見生活館を壊す時期がはっきりしていないなら、生活館を使いたい自治会があれば利用させてもらう方法はないか。せつかくある施設ですから、休館であれば使いたい人がいれば利用させてあげたら良いと思います。</p>
<p>坂総務企画部長</p>	<p>建物があるだけでお金がかかります。年に1回か2回使うだけでも、水道は基本料金がかかりますし、電気も基本料金がかかりますので、できれば今の対応を続けさせていただきたいとは思いますが、例えば、電気や水道を使わないということであれば、地域との協議の中で対応を検討したいと思います。町の担当が会長さんのお宅にお伺いして、お話をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>
<p>自治会長</p>	<p>電気や灯油、水道も使わないのであれば、使っても良いということですか。</p>
<p>坂総務企画部長</p>	<p>細かい話もあるかもしれませんが、担当している職員がおりますので、会長宅にお邪魔させていただいて、どういうケースが考えられるかということも含めてご協議をさせていただきたいと思います。</p>
<p>大野町長</p>	<p>厳しい意見をいただき大変ありがとうございました。</p>

<p>(閉会挨拶)</p>	<p>やりとりを聞いていて感じたことを率直にお話します。合併から13年経っていますが、皆さんの意識は変わっていないと受け止めました。しかしながら、町の行政をやっていくうえで、税金の使い方は公平に使わなければならないと思っています。公平さを持って住民の方々に寄り添い行政を進めていくということは大切なことです。11月16日に行った自治会に対する説明の中で、あのような説明の仕方があるかというお話だったと思いますが、私も責任者として謝りたいと思います。皆さま方の心情が変わらないかもしれませんが、税金を広く新ひだか町の皆さんに使うことは私の責任でもあり、公平に行政を進めていきますのでご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>行政コーナーの件につきましては、3月31日で廃止というお話をさせていただきながら住民の皆さんとお話していくということですが、11月16日からこれまでの間、全く話が進んでいないと感じましたので、残された2か月でご理解いただいて、先ほどご提案がありましたけれども、週3回の開設を週1回でやってみようなどを含めて、三石庁舎が中心となりまして、地域の方々とお話しさせていただきたいと思いますので、心情は別として、ぜひとも話し合いには参加していただければと思います。</p>
<p>閉 会</p>	<p>14:40 終了</p>